

平成18年東北支所一般公開(七戸町産業文化健康祭り)報告

七戸町では、毎年11月初めの連休に、町立体育館を会場に「産業文化健康祭り」が開催される。東北支所も町の一員として祭りに参加し、当所の研究内容を紹介するため一般公開を行った。祭りに訪れる町内の方々に興味を持ってもらうため、動物と触れ合うことと、なるべく身近な話題をやさしく解説することを企画の主眼とした。

《企画概要》

(1) 小動物触れ合いコーナー

柵の中にウサギ5羽を放し、ウサギと直に触れ合う体験をし、ウサギの扱い方を学ぶ。ウサギとヒトの心音を聴診し、動物種によって心拍数が異なることを体験する。

(2) 顕微鏡で虫を観察してみよう

ダニなどの寄生虫やスズメバチ・アブ・ハエの複眼などを観察する。

(3) パネル展示

鳥インフルエンザ、O-157、BSE、身近にある有毒植物、支所紹介など。

(4) 風船

風船でイヌ、ウサギなどの動物を作り、アンケート協力者に供する。

当日は産業文化健康祭りの最終日でもあり、天気も穏やかな一日で、大勢の町民が祭りに訪れ、当所の展示にも立ち寄ってくれた。小動物触れ合いコーナーは幼児～小学校低学年の子供が絶えることなく大好評であった。保護者の方にはアンケートに記入いただき、集計したところ、大変興味深い結果が得られた。

◎アンケート結果 (回収数146枚)

- 1) 動物衛生研究所を知っていますか？
知っている 34.9%：知らない 65.1%
- 2) BSEは関心ありますか？
ある 76.7%：ない 23.3%
- 3) 鳥インフルエンザは関心ありますか？
ある 88.3%：ない 11.7%
- 4) 今回の展示をどう思いますか？
 - a) もっと詳しく知りたい 32.8%
 - b)今のままで良い 58.2%
 - c) もっと分かりやすくしてほしい 9%

当日は契約職員を含む12名が担当し、昼食もままならないほど大盛況であった。地域との理解を深めるためにも、一般公開は今後も続けていきたいと思っている。

(東北支所一般公開実行委員長 和田 正美)

